

第1回 幼・保・小合同研修会

日時 令和4年5月26日(木) 午後3時～午後4時40分
場所 ニコニコこども館 3階 会議室

教育講演「子どもの肥満について」
～心もからだも丸ごと育てる～

医療法人仁寿会

菊池記念こども保健医学研究所所長 菊池医院 医院長

認定 NPO 法人郡山ペップ子育てネットワーク 理事長

講師：菊池 信太郎 先生



講師の菊池先生は、小児科医で菊池医院の医院長、認定 NPO 法人郡山ペップ子育てネットワークの理事長として、子どもに深く関わる活動をされています。

東日本大震災以降、子どもたちが健康的に心と体を育む環境を整えるために、郡山ペップ子育てネットワークを設立、以来「福島の子どもたちを日本一元気に」をモットーに、様々な取り組みをされており、今回は、菊池先生が、子どもの運動、生活状況、食育環境に関連した大規模な調査をもとに、子どもの育ちや肥満の現状と対応について講演をいただきました。

※参加者→幼稚園・保育所(園)・認定こども園・小学校関係者等 70名
(内オンライン研修 55名)

【講演の主な内容】

- 健康維持における肥満の重要性を理解する。
- 肥満(子どもの健康)は大人まで続く。
- 健康情報の連携の重要性を知る。
- 福島(郡山)の肥満の現状を知る。
- 肥満対応のヒントを得る。

子どもの健康は連続している



小児における肥満の重要性

- ・肥満は糖尿病、高脂血症、高血圧などの生活習慣病の基盤である。
- ・内臓脂肪からの分泌物が、血管障害、耐糖能異常、脂質異常の発生に関与する。
- ・小児の肥満は過去30年で2～3倍に増加。
- ・小児期の肥満は成人に引き継がれ、冠動脈疾患のリスクが高まる(成人期に肥満が治っても)。
- ・肥満の予防が重要で有り、早期介入が必要。

【アンケートから～参加者の声～】

○たくさんの資料をもとに、子どもたちの肥満について詳しくお話をしていただき、とても勉強になりました。「肥満」という観点から、生涯にわたり健康に過ごすためのたくさんの視点を与えていただきありがとうございました。

○菊池先生の肥満についてのお話が、大規模なデータをもとにされていることを知り、子どもたちの環境を整えてあげられるように、保護者へのサポートやアドバイスをしていきたいと思いました。

